

朝の闖入者

齊藤金藏

隣の部屋からガサガサ音がする

なにかがいるようだ

どろぼうか まさか 鍵はかかっているはずだ

襖を開ける

ストーブの中から怪しい音が聞こえる

何かがいる 冷静になれ おちついて

煙突からストーブに入ったようだ

覗いてみよう なにか出てくるか

ストーブの上の蓋をそつと開ける

何も起こらない もつと奥まで調べなくては

と顔を近づけた時 黒い塊が飛び出した

びっくりしたな

威かしやがって

こすずめが飛び廻っていた 嬉しそうに見えた

よし 捕まえてやる

人間様を威かした罰だ

火あぶりの刑にしてやる

すばしこい奴 捕まえて ころしめてやろう

おまえの運命もこれまでだ

きよろぎよろしやがる

若鶏だから肉はおいしいぞ

肉の焼ける音が聞こえる

どうすればいいのか

捕まえるのはてこずりそうだ その時

カーテンの裏に逃げこんだ

今だ 捕まえられる

ついに捕まえた もう逃げられない

かくごしろ

顔をみせろ

小さな顔をチヨコマカ動かしている

なんと捕まえた手から

熱いあつい体温が伝わってきた　こんなに熱かったのか

体温　そこには燃える生命いのちがあつた

躍動する生命いのちがあつた

輝く生命いのちがあつた

赤い血が流れている

これまで生命いのちをつないできたのか

どれほどつながっているのか

人類など足元にもおよばないほどつながっているのではないか

すずめの歴史をバカにするなよ

顔を見ていたら眼がそんなことを言っているようだった

それに毛沢東に眼の敵にされた特は悲惨だったな

米を喰う人民の敵　国家の敵　米帝の手先だ　すずめをやっつけろ

毛沢東の大号令がかかった

よく生き延びたね

こすずめさんは首を動かしているばかり　いばっているようだ

毛沢東さんは女たらしだったらしいよ 若い娘が好きだったって

ご老体で頑張ったらしいよ

こすずめさんバタバタした 嬉しいのか

よし逃がしてやろう

大サーブスだ 感謝しろよ

悪戯しないで帰れ

玄関に出て手放した すると近くの電線に止まった

もつと遠くに何故逃げないのか

こちらを見ている 未練かあるのか

が つぎの瞬間 青空に消えていった

さいなら さいなら さいなら

元気でやれよ

注……これは若い頃に札幌に住んでいた頃の出来事である

北海道のアパートは集合煙突がついている